

一般質問発言通告書

発言順位 5番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 2月 14日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 3番 村田 耕一

質問事項 1	市役所事務のデジタルシフトへの組織文化づくり
具体的内容	国のデジタル調査会のプランでは、これからデジタル技術を活用する事で個々の業務の必要時間短縮等でコスト削減が見込める事から取り組みを推進していく事が求められる。しかしデジタル化を阻害しているのがアナログ規制であり書面でのやり取りや押印の見直しが必要である。現状と更なる取り組みを伺う。
1	押印廃止について全体の81.8%が廃止される見込みとの答弁が以前にあるが、現状どこまで進んでいるのか。また発注先からの請求書は会社印と代表者印が必要とされているようだがこの押印廃止はできないか。
2	課税業務で令和2年に法務省システム変更で登記所からの登記済通知書が紙からオンラインでの受け渡しができるようになったが当市ではどうしているか。
3	6つの証明書のコンビニ発行手数料が値下げされたが件数は伸びているか、市民課、課税課に伺う。また毎週土曜日の開庁対応など行政コスト削減にどうつなげていくのか。
4	国は今年の夏までに出生届のオンライン提出を暫定整備し一部地域で先行導入するとしているが、先行導入地域に手をあげられないか。
5	静岡市で2025年1月運用開始の災害時総合情報サイトに市議が被災状況を投稿する専用ページ災害時ボードを組み込むとのこと。当市では市議と自治会長の災害時専用投稿ボードの開設ができないか。
質問事項 2	新庁舎整備候補地選定方法
具体的内容	新庁舎整備候補地は今までに提示された2候補地6案に加えて新たに2案が出され、2つの候補地から1つに決めていく事になる。3月までに市内6か所の全体会で説明、その後回覧板等により内容の周知を図り、5月に約1万人にアンケートを送付し答えて頂くというスケジュールであるが以下に伺う。
1	市の意向はなぜ示されないのか、将来の街づくりの観点からの考えはないのか。
2	二者択一でのアンケート投票になるがその結果どのように決めていくのか。
3	移転計画工程では北田町案で20工程、南二日町案では6工程となっていて工期に差があるが、市はどう考えているのか。
4	二者択一の判断をする際、様々な背景を考えずにシンプルに市庁舎がどこにあるのがよいのかを回答すればよいのか、それとも整備費用、建設の難しさ、工期の違い、引っ越しの回数や工事中の不便さなどについても市民の方の判断を求めるのか。
質問事項 3	ウェルビーイング
具体的内容	当市はウェルビーイング宣言をしているがそのために何をするのか、私は地域の居場所づくり活動支援と生きづらいと感じている事に寄り添う事だと考える。
1	地域の幸福は自分が持っている居場所の数と相関関係が深いと考えるが、居場所の位置づけを明確にして補助金支出や人材育成プログラムの提供ができないか。
2	国は視覚障がい者の踏切事故防止に向けてバリアフリー基準の見直しを行う一方、改良すべき踏切として全国408か所を指定し、その中で三島市の踏切が2か所指定された。三島市では市内の踏切で2021年8月に目の不自由な青年が事故にあわれている。指定された背景や改善策について確認する事はできるか。